

## 特定事業主行動計画に関する推進状況の公表について

次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）及び女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）に基づき、次のとおり推進状況を公表する。

### 1 採用した職員に占める女性職員の割合

■採用した職員（再任用職員を除く）に占める女性の割合（令和2年度）

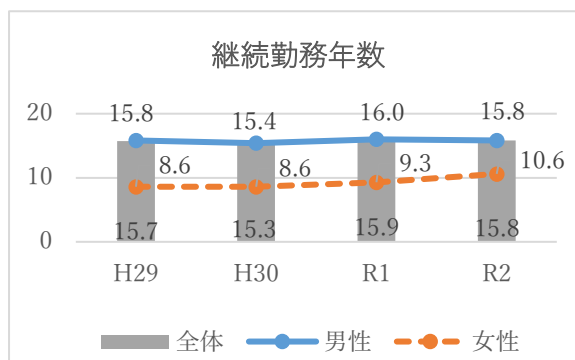
令和2年度の採用職員は20人、そのうち女性職員は0人（0%）となっている。

採用職員数			女性職員の割合 (A÷C)	H29年度	H30年度	R元年度
女性 (A)	男性 (B)	合計 (C)				
0人	20人	20人	0%	0%	0%	0%

### 2 継続勤務年数

■職員の平均した勤務年数（令和2年度）

令和2年度の平均勤務年数は、男性15.8年、女性10.6年、全体で15.8年となっている。

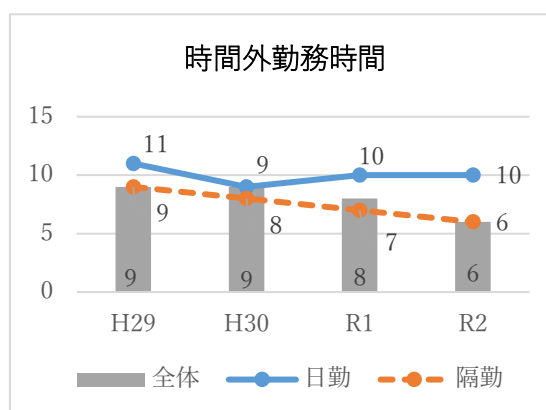


対象職員数			平均した継続勤務年数		
男性	女性	合計	男性	女性	全体
690人	9人	699人	15.8年	10.6年	15.8年

### 3 職員一人当たりの超過（時間外）勤務時間

■職員一人当たりの年間の正規の勤務時間を越えて勤務した時間（令和2年度）

令和2年度の職員一人当たりの時間外勤務の年平均時間は、日勤116時間、隔勤72時間、全体で77時間、月平均時間は、日勤10時間、隔勤6時間、全体で6時間となっている。



	年平均	月平均
日勤（毎日勤務者）	116時間	10時間
隔勤（交替勤務者）	72時間	6時間
計	77時間	6時間

#### 4 管理職員の女性割合

■管理的地位にある職員に占める女性職員の割合（令和2年度）

令和2年度に管理的地位にある女性職員は、0人（0%）となっている。

	男性	女性	計
管理職員	111人	0人	111人
非管理職員	579人	9人	588人

#### 5 各役職段階に占める女性消防吏員の割合

■各役職段階に占める女性消防吏員の割合（令和2年度）

令和2年度の各役職段階にある女性消防吏員は、司令補2人、消防士長1人、消防副士長4人となっている。

	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	計
男性	1人	3人	43人	68人	174人	110人	149人	139人	687人
女性					2人	1人	4人		7人
割合					1.1%	0.9%	2.7%		1.0%

#### 6 男女別の育児休業取得率・平均取得日数

■育児休業をした職員の割合並びに職員の男女別の育児休業の平均取得日数（令和2年）

令和2年に子どもが生まれた職員で、育児休業を取得した職員は1人であり、令和元年から育児休業を取得している職員を含めた平均取得日数は187日となっている。

	取得対象職員数 (令和2年に子どもが生まれた職員) (A)	取得職員数 (B)	取得率 (B÷A)	育児休業職員数 (令和元年からの育児休業取得者を含む) (C)	総取得日数 (D)	平均取得日数 (D÷C)
男性	43人	0人	0%	0人	0日	0日
女性	2人	1人	50%	2人	374日	187日

※1名は産前産後休暇を取得しており、令和2年中の育児休業は未取得。

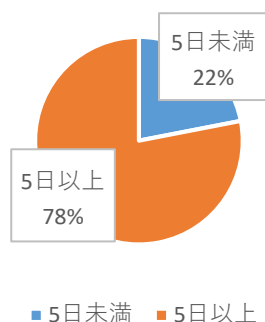
#### 7 配偶者が出産し配偶者出産休暇を取得した職員の割合と平均取得日数

■男性職員の配偶者出産休暇を取得した職員の割合と平均取得日数（令和2年）

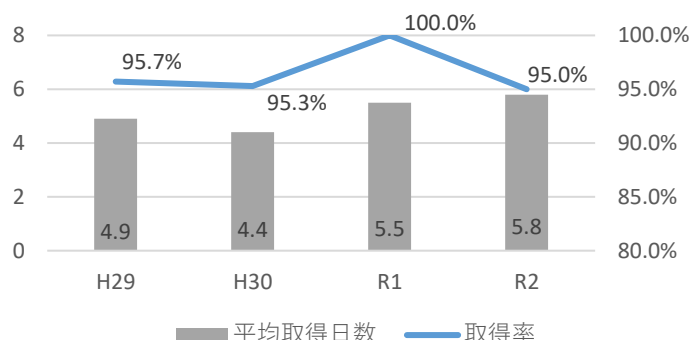
対象職員43人中、休暇を取得したのは41人、平均取得日数は5.8日となっている。

	取得対象職員数 (A)	取得職員数 (B)	取得率 (B÷A)	総取得日数 (C)	平均取得日数 (C÷B)
配偶者出産休暇	43人	41人	95%	237日	5.8日

令和2年 取得日数の分布



配偶者出産休暇取得率と平均取得日数の推移

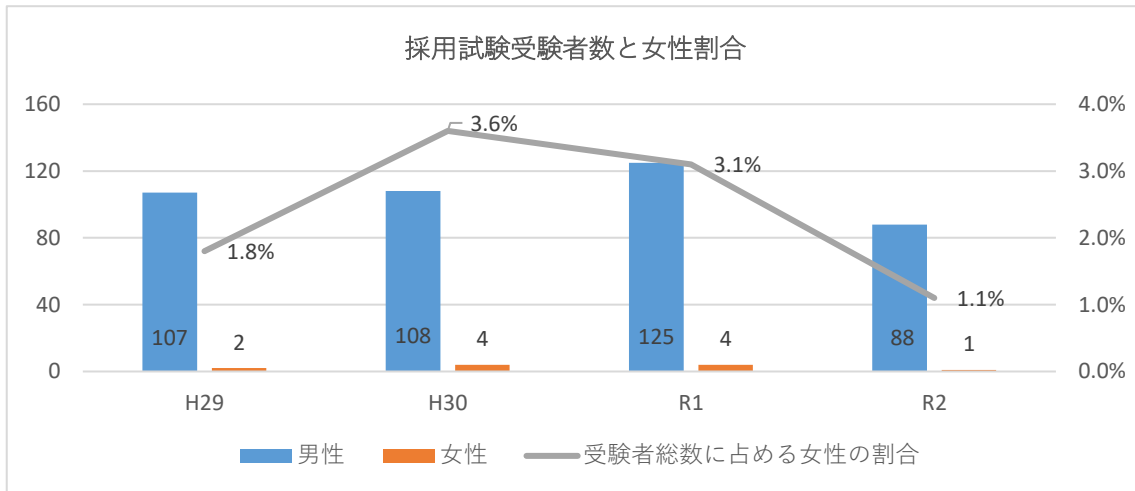


## 8 採用試験受験者の女性割合

### ■採用試験の受験者総数に占める女性の割合（令和2年度）

令和2年度の採用試験の受験者数は89人、そのうち女性は1人となっている。

受験者数			女性の割合(A÷C)
女性(A)	男性(B)	合計(C)	
1人	88人	89人	1.1%



## 9 年次休暇の取得日数の状況

### ■年次休暇等の平均取得日数（令和2年）

令和2年の年次休暇の平均取得日数は、

9.6日となっている。

年次休暇 平均取得日数
9.6日

